

アメリカオニアザミの駆除について

アメリカオニアザミは、環境省の生態系被害防止外来種リストに選定されているヨーロッパ原産の多年草です。繁殖力が強く、ほかの植物の生息環境を奪う危険性があります。

また、トゲが鋭く、危険のため、駆除にご協力ください。



夏頃に紅紫色の花を咲かせ、高さは2m近くまでなることがあります。種は、タンポポより大きな綿毛がついており、風に乗って拡散します。葉や茎、花、あらゆるところに鋭いトゲがあり、とても危険です。

駆除する際の注意点

<できれば花が咲く前に>

できれば早い段階で駆除すると、楽です。

<トゲに注意>

トゲが鋭く、軍手をしても刺さります。必ず厚い手袋（革製やゴム製）をつけ、火ばさみなどで掴んでください。

<根っこから除去>

多年草のため、根が残っていると再生する可能性があります。スコップなどで根っこから取り除きましょう。

<捨てる際にも注意>

綿毛が飛ばないようにして、一般ごみに出して下さい。トゲがごみ袋を突き破りますので収集作業員さんがケガをしないよう、「トゲ注意」など袋に記入してください。

